

## 那賀川の水災害に備えて、「流域治水プロジェクト」を推進 ～那賀川流域治水協議会の始動～

気候変動による水災害リスクの増大に備えるため、河川・下水道管理者等が行う対策に加え、あらゆる関係者が協働して、流域全体で水害を軽減させる「流域治水」へ転換し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していく必要があります。

今般、那賀川流域において、流域治水プロジェクトを策定し、流域治水を計画的に推進するため、「那賀川流域治水協議会」を設置、開催します。

### <第1回 那賀川流域治水協議会>

日 時：令和2年8月7日（金）10:00～11:00  
場 所：阿南市役所 3階 303会議室  
（徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3）

協議会構成：別表のとおり

### 【その他事項】

- ・本協議会は新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に努めて実施します。
- ・報道機関を通じて公開することとしております。
- ・取材される方におかれましても、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

施策は、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

〈問い合わせ先〉 ◎:主たる問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所 調査課 TEL:0884-22-6562

副 所 長 原田 隆史（内線：204）

◎課 長 有田 由高（内線：351）

## 別表

## 那賀川流域治水協議会 構成（案）

機関	構成員
阿南市	市長
小松島市	市長
那賀町	町長
徳島県	県土整備部長
徳島県	南部総合県民局 県土整備部長
四国地方整備局	那賀川河川事務所長

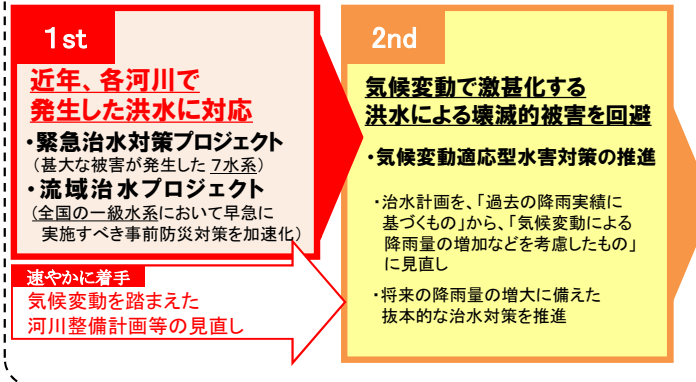
## オブザーバー

徳島県企業局	施設基盤整備室長
四国電力（株）	徳島支店 技術部 次長

# 「流域治水プロジェクト」に基づく事前防災の加速

- 課題** ◆ 気候変動による水災害リスクの増大に備えるためには、これまでの河川管理者等の取組だけでなく、流域に関わる関係者が、主体的に取り組む社会を構築することが必要
- 対応** ◆ 河川・下水道管理者等による治水に加え、あらゆる関係者（国・都道府県・市町村・企業・住民等）により流域全体で行う治水「**流域治水**」へ転換
- ◆ 令和元年東日本台風で甚大な被害を受けた7水系の「緊急治水対策プロジェクト」と同様に、全国の一級水系でも、流域全体で早急に実施すべき対策の全体像「**流域治水プロジェクト**」を示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速
- ◆ 戦後最大洪水に対応する国管理河川の対策の必要性・効果・実施内容等をベースに、夏頃までに関係者が実施する取組を地域で中間的にとりまとめ、「**流域治水プロジェクト**」を令和2年度中に策定

## 今後の水害対策の進め方（イメージ）



### 全国7水系における「緊急治水対策プロジェクト」

◆ 令和元年東日本台風(台風第19号)により、甚大な被害が発生した7水系において、国・都県・市区町村が連携し、今後概ね5～10年で実施するハード・ソフト一体となった「緊急治水対策プロジェクト」に着手。

水系名	河川名	緊急治水対策プロジェクト (概ね5～10年で行う緊急対策)		
		事業費	期間	主な対策メニュー
阿武隈川	阿武隈川上流	約1,840億円	令和10年度まで	【ハード対策】 河道掘削、遊水地整備、堤防整備
	阿武隈川下流			【ソフト対策】 支川に危機管理型水位計及びカメラの設置 浸水リスクを考慮した立地適正化計画展開 等
鳴瀬川	吉田川	約271億円	令和6年度まで	【ハード対策】 河道掘削、堤防整備 【ソフト対策】 浸水想定地域からの移転・建替え等に対する支援 等
荒川	入間川	約338億円	令和6年度まで	【ハード対策】 河道掘削、遊水地整備、堤防整備 【ソフト対策】 高台整備、広域避難計画の策定 等
那珂川	那珂川	約665億円	令和6年度まで	【ハード対策】 河道掘削、遊水地整備、堤防整備 【ソフト対策】 霞堤等の保全・有効活用 等
久慈川	久慈川	約350億円	令和6年度まで	【ハード対策】 河道掘削、堤防整備 【ソフト対策】 霞堤等の保全・有効活用 等
多摩川	多摩川	約191億円	令和6年度まで	【ハード対策】 河道掘削、堰改築、堤防整備 【ソフト対策】 下水道樋管等のゲート自動化・遠隔操作化 等
信濃川	信濃川	約1,768億円	令和9年度まで	【ハード対策】 河道掘削、遊水地整備、堤防整備
	千曲川			【ソフト対策】 田んぼダムなどの雨水貯留機能確保 マイ・タイムライン策定推進 等
合計		約5,424億円		

※令和2年3月31日 HP公表時点

### 全国の各河川で「流域治水プロジェクト」を公表

- ◆ 全国の一級水系において、河川対策、流域対策、ソフト対策からなる流域治水の全体像をとりまとめ、国民にわかりやすく提示
- ◆ 戦後最大洪水に対応する国管理河川の対策の必要性・効果・実施内容等をベースに、プロジェクトを策定し、ハード・ソフト一体の事前防災を加速

#### 【イメージ】 ○○川流域治水プロジェクト

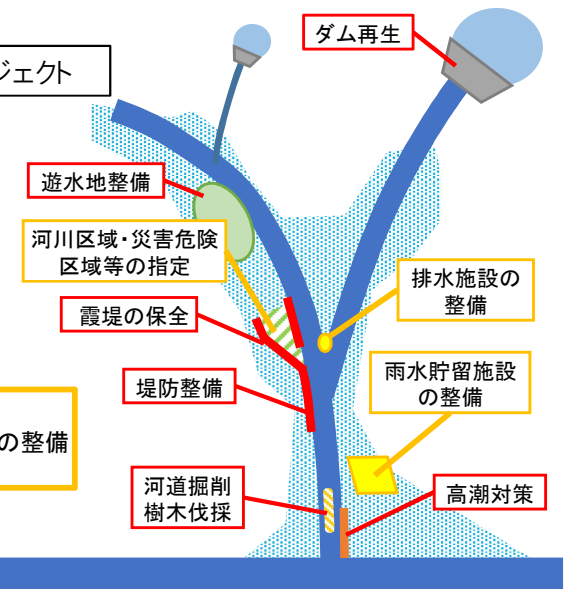
- ★ 戦後最大(昭和XX年)と同規模の洪水を安全に流す
- ★ 浸水範囲(昭和XX年洪水)

(対策メニューのイメージ)

- 河川対策**
- ・堤防整備、河道掘削
  - ・ダム再生、遊水地整備 等

- 流域対策(集水域と氾濫域)**
- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備
  - ・土地利用規制・誘導 等

- ソフト対策**
- ・水位計・監視カメラの設置
  - ・マイ・タイムラインの作成 等



# 第1回 那賀川流域治水協議会

〔日時：令和2年8月7日（金）10:00～  
場所：阿南市役所 3階303会議室〕

## 議事次第（案）

### 1. 開会

### 2. 議事

- （1）設立趣旨・規約
- （2）協議会での検討事項と今後の進め方（案）
- （3）その他

### 3. 閉会

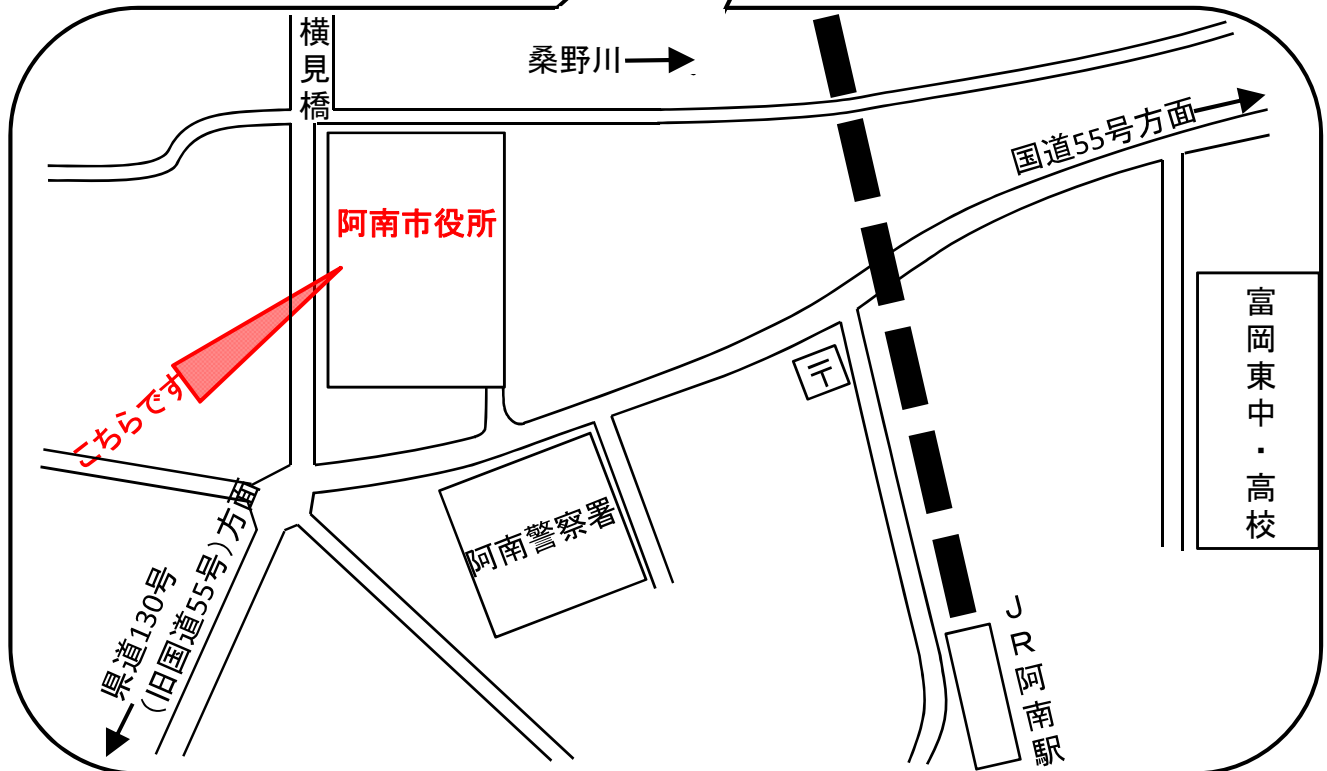
# 開催場所案内

第1回 那賀川流域治水協議会

場 所:阿南市役所 3階 303会議室

住 所:徳島県阿南市富岡町トノ町12番地3

(最寄り駅のJR牟岐線「阿南駅」から徒歩約5分)



会場に関するお問合せ及び当日の連絡先  
TEL:0884-22-6562(那賀川河川事務所 調査課)